

## K邸住宅新築工事着工

野原 智子

那覇市泊2丁目にて2階建て住宅の新築工事が始まりました。去る8月12日に地鎮祭が執り行われ工事が進んでいます。

今回の敷地は区画整理事業による3方擁壁の造成地です。地盤調査等より杭打ちが必要な事が判明、地質も石灰岩で支持層が安定せず杭長も長くなり地中にだいぶお金がかかってしまった事は残念ですが、とりあえず想定長さで杭打ち終了、最初のミッションはクリアです。

年内上棟予定の工程です。問題なく安全に進みますように……。



用 途：専用住宅 構 造：RC造 2階建て  
建築面積：513.70m<sup>2</sup> 延床面積：115.15m<sup>2</sup>



地鎮祭鍬入れ

## 中秋の名月

たまには夜空を眺めましょう・・・  
沖縄の夜空にもたくさんの星が隠れています。

崎原 利克



## HACCPセミナー

上原 麗奈

先日、那覇商工会議所より頂いたチラシの中の一枚に興味が湧いたものが！

「食品表示間違い探し」間違いが6ヶ所。分からなければセミナー参加の価値ありと書いてある。私に挑戦状だな！(；・`Δ・')。ところが何度も一つしかわからぬ…。このままでは悔しいので真相を探るべくセミナーへ参加してみました。

HACCP(ハサップ)？私には初めて聞く言葉でしたが、Hazard Analysis and Critical Control Pointの頭文字をとった言葉で、食品等事業者自らが食中毒菌汚染や異物混入等の危険要因を把握し、それらを低減させる

ために工程を管理すること、つまり物の管理に加えて作業工程の管理法を徹底することといった内容でした。そのため2020年6月より義務化されているようです。

但し、HACCPにはマーク等がないのと、HACCPの実施は営業許可の要件ではないということらしいです。つい先日、老舗の仕出し駅弁当屋さんが500人余り（10/2現在）の食中毒者を出してしまったニュースがありました。これもご飯の温度管理を怠った結果、まさにHACCPではありませんか。とても重要を感じました。弊社は食品関係者ではありませんが、設計事務所として食品工場なども手掛けておりますので、今回は大変勉強になりました。H=ほんとうにA=あぶないところはC=ちゃんとC=チェックしてP=ペンで記録する。因みに6ヶ所の答えも納得のいく回答で無事解決いたしました♪(^.^)



発行所／(有)桜設計工房  
所在地／那覇市港町2-7-7  
みなと277 4~5F

電話／098(867)5987  
FAX／098(863)7690  
E-mail:info@sakura39.biz  
http://www.sakura39.biz  
発行人／喜名英之

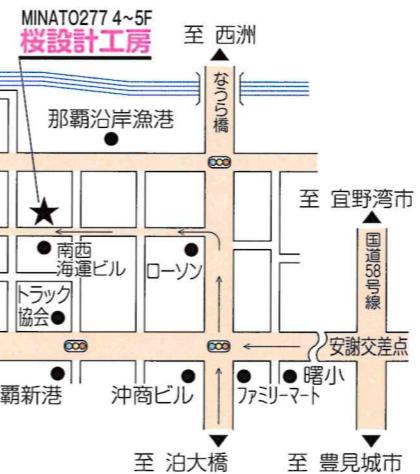
西原支店／西原町小波津233-16  
電話／098(946)5066  
FAX／098(863)7690  
宜野座支店／宜野座村字松田2793-1  
電話・FAX／098(968)7222

創業／昭和61年7月1日

### 営業種目

- \* 建築企画設計・監理業務
- \* 特殊建築物等調査・検査報告
- \* 耐力度調査
- \* 耐震診断・改修設計監理業務
- \* 補償コンサルタント業務

**企業理念**=私達は、誇り、使命感を持って顧客の信頼を第一とします。その上で人と自然が共存し、豊かな地球環境を創造して社会の発展に貢献します。さらに建築設計を通して感動、満足、安心を与え、明日への夢と希望を提供します。



## 建設業の2024年問題

(有)桜設計工房

代表取締役社長 喜名英之



皆さんこんにちは、2023年も残すところ3ヶ月となりました。来年は2024年となります。2024年問題」とご存知でしょうか。「働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律案」、いわゆる「働き方改革関連法案」が2024年4月に施行されます。一般的には自動車運転業務の時間外労働時間の960時間とする規制が設けられることによる流通業界の影響が大きいといわれていますが、法案には働き方改革を推進するため以下3点が盛り込まれています。

- ①長時間労働の是正
- ②多様で柔軟な働き方の実現
- ③雇用形態にかかる公正な待遇の確保のための措置

この検討背景には、労働環境を見直し、生産性を向上させたいという政府の意図のほか、労働人口の減少や少子高齢化といった長年続く日本の社会問題も検討を促進させています。

また建設業の2024年問題もあり、そのポイントとして建設業の課題である「時間外労働の上限規制」および2023年4月より中小企業に適用が開始される「時間外労働に関する割増賃金引き上げ」があります。

国土交通省は2021年に「建設業の働き方改革の現状と課題」を発表しました。この中で、現在の建設業が抱える2つの問題が提示されています。少子高齢化による人材不足および長時間労働です。建設業就業者数は2020年時点で55歳以上が36.0%、29歳以下は11.8%と高齢化の進行が深刻であることがわかります。

29歳以下の建設就業者が約1割にとどまっている背景には、若年層の離職率の高さも影響していると考えられます。建設業は、製造業やほかの全産業と比較しても年間労働時間が長いという問題を抱えています。従業員の週休2日の確保および長時間労働を防ぐ取り組みとして「適正な工期設定・施工時期の平準化」が挙げられます。受注者側は不当な短い工期（工期のダンピング）での発注は受けず、適正な工期を算出した上で請負契約を締結しなければなりません。発注者側も施工条件等を明確化し適正な工期を算出した上で請負契約を設定し依頼することが求められています。

建設業においては、2024年問題ともいわれる働き方改革関連法のひとつ「時間外労働の上限規制」の猶予期間が終了し、2024年4月から規制が適用されます。企業は技術の担い手確保だけでなく、省人化による業務の効率化および生産性の向上を図ることで労働者にとって働きやすい労働環境を構築していくことが求められています。

(company, freee参考文献)

入社してあっという間に半年が経ちました。ついこの間まで学生だったなあと思うことが多々あります…。先日、4月から京都に就職している中学時代の友人から「こっちに遊びに来てよー！」と誘われ



## 京都旅行

宮里ゆうみ

ていたので京都へ行ってきました！道頓堀・通天閣・嵐山・ひらかたパーク・伏見稻荷大社と色々なところへ歩き回ったので、最終日には筋肉痛でした。宿も友人の家に泊めてもらい、そして全員がお酒も飲めるようになったので、凄く賑やかで楽しく、とても濃い2泊3日でした。実は私、絶叫マシーンが大好きなのですが、周りに苦手な友人も多いです。けれど今回一緒に行った友人たちは絶叫マシーンが好きだったので一緒に楽しめて嬉しかったです。

社会人になって旅行が趣味のひとつになりました。これからも定期的に旅行に行きたいなと思います。



## 夏の贈物

根間 菲宣

シークワーサー果汁100%を二本頂きました。開けてみると、きれいな黄緑色が美味しいそうで期待感をくれました。今までのシークワーサーの飲み物を思い浮かべながら水と混ぜて飲んだら、普通の水の味と強力なシークワーサーの香りが…苦くて今でも忘れません。でも甘くしたら少しは違うかな？と思い、砂糖とレモン緑茶を混ぜて二回目のチャレンジをしてみましたが、結果はいまいちでした…。チキンの唐揚げや肉炒めなどにシークワーサー果汁を入れたりとバリエーションを試しました



## 若者言葉

喜名 順子

先日、娘達の会話の中に「めちゃワロタ」や「マジくさ」「森生えた」等意味不明の言葉を小耳にはさみ不思議に思って聞いてみると、いずれも「笑う」を意味するネット由来の言葉らしく「ワロタは何となく理解出来るけど、ナゼ草や森が出てくるの？」と聞くとネット上では「笑う」と言う表現にローマ字の「Warai」の頭文字を用い「www」を表記してwの数で面白さの度合いを表現するのだとか。その表記がまるで草が生えてるよう見えるので「笑う」→「草」になり、「草」沢山→「森」になる、つまり「森生えた」は「草」の上級



表現（=大爆笑の意）になるのだそうです。

なんとも奥深い若者言葉にネット世代ならではの発想だと感心していました。時代を反映する若者言葉を振り返ってみると、昭和バブルの若者だった私が連発していた言葉は「ナウい」。今風なら、「イケてる」となるのでしょうか、同世代間でのみ共有する流行語にとても興味深いものを感じました。

## 魔改造

平良 美枝

初めて聞いたときは何の事かと思いましたが、先日また流れているのがNHKの番組「魔改造の夜」でした。その日は、おもちゃの猫ちゃんを6m落下させ、計25m走らせタイムを競うものでした。今回は超一流企業のエンジニアチームが参戦。なかでも「S二一」は私も知っているので興味がわいてそのまま見てしまいました。結果は「S二一」の「あるくにゃん」の圧勝でした。課題からして有利かなと思いましたが、それぞれの取り組みのVTRをみると本当にスゴイですね。一番の難関は落下の後、走り出せるか。6mの高さから落ちた物は大抵壊れてしまします。発想し実験し分析し…。3チーム共やっているの

ですが、「S二一」には既に職場に創作可能な環境が整っていました。PC画面に映るものもちょっと次元が違う感じです。（この課題に対してですよ）

画面に映っているこの人達って学年？学校？に1人いるかいないかの優秀な頭脳の超エリート集団だよね、きっと。などと考えながら、そんな人が暴走するおもちゃの猫ちゃんをあたふた追いかけている姿を見て微笑ましく、ちょっとほっとする私がいるのでした。



## バイク

岡田美恵子

昔々、高校生の時に中型バイクの免許を取得しました。社会人になり、実家を出る時まで私の相棒だったスズキのジェンマというバイク。街で同じバイクを見かけると懐かしくなり、またバイクに乗りたいなという気持ちになります。ですが、夏の痛いくらいの日差しや冬の寒い日に氷みたいに冷える指。急な雨で全身ずぶ濡れになること、セミやカナブン、その他諸々の虫が顔面に突撃してくる辛さを思い出すと、やっぱり購入は渋ってしまいます…。天候の良い日にレンタルバイクを利用しようと考えたこともありました。

数年バイクに触れていないので取り回しや運転が出来るのかへの不安が大きく、こちらも渋ってしまいます…。それでもその辛さや不安を吹き飛ばすくらい気持ち良い風に吹かれたいい！！という衝動があるので、将来的に時間が出来たら大型バイクの免許も取得してみようと、その時を楽しみにしておきます。（\*'▽'）



## 家庭菜園

松川 清伯

自分で手間暇かけて安全で美味しい野菜を作り、自分で食べる。

菜園の草を取り、スコップで土を耕し、ホームセンターへ行き、レタス・サニーレタス・リーフレタスの苗を10株ずつ購入し、植えると同時に寒冷紗の防虫トンネルを掛け完了した。これまでには、虫に食べられてあちこち穴が開いた野菜を虫も食べる安全な野菜だと言い証していました。散水追肥等をしながら、一月後のきれいな野菜の収穫が楽しみです。

